Tech News Daily
MORNING DISPATCH

2026-10-27

1. OpenAI、低価格のGPT-6.1 Terra
2. Cursor、Agent SDKを一般提供
3. Cloudflare Computer、中断から再開

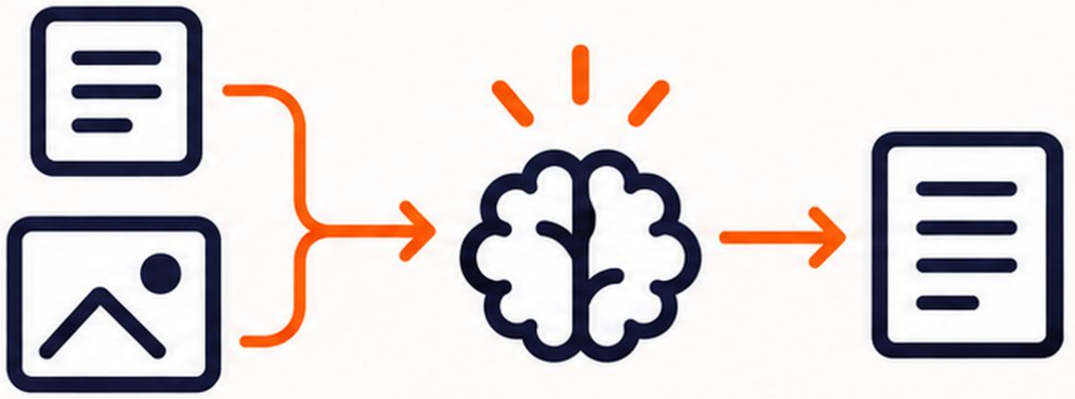
注目3件

TEKION Group

OpenAI、低価格のGPT-6.1 Terra

OpenAIが新しいモデル「GPT-6.1 Terra」を公開しました。

- モデルIDは `gpt-6.1-terra`。
  入力はテキストと画像、出力はテキスト…
- 料金は100万トークンあたり入力1ドル、
  キャッシュ済み入力0.05ドル、出力5ドル…
- Responses APIで、computer_use・
  hosted_shell・apply_patch・skills・MCPなどの
  ツールを使える。推論の深さは…



書類の読み取りや業務アプリの操作のように量が多い作業は、モデルの単価がそのまま費用になります。

Cursor、Agent SDKを一般提供

Cursorが、エージェントをコードとして作り、テストしてデプロイできる「Agent SDK」を一般提供しました。

- npm install --global @grok/agent-sdk でCLIを入れ（Node 22.13以上、旧パッケージ名は @cursor/bdk）…
- agent-sdk deploy でCursorの基盤にデプロイすると、URLが付いて動き出す…
- GitHub・GitLab・BitbucketのPR、Slack、課題管理ツールなど、チームがふだん扱うできごとをきっかけに動かせる…



「PRが来たらうちの基準でレビューする」「Slackで呼ばれたら調べて答える」といったチーム専用のエージェントを…

cursor.com

Cloudflare Computer、中断から再開

Cloudflareの `@cloudflare/computer` は、AIエージェントにコードを実行する作業場所を与えるライブラリです。

- `WorkerJavaScriptBackend`（または1回の実行）に `onInterrupt: "replay"` を設定すると…
- 結果が記録される前に中断した呼び出しは、実際には成功していても、もう一度実行されることがある…
- 自分で用意したモジュールの関数の中で `ctx.interrupt()` を呼ぶと…



エージェントに長い作業や本番に影響する操作を任せると、「途中で落ちたらどうするか」「どこで人が確認するか」が必ず問題になります。

developers.cloudflare.com

Vercel、AIがアラートを先に確認

Vercelが、Observabilityで自分で条件を決めて監視できる「カスタムモニター」を追加しました。

- カスタムモニターは、1つの指標か、2つの指標の比率（エラー数÷全リクエスト数など）を見張る。しきい値か…
- 監視できるのは、AI Gatewayの費用、Core Web Vitalsなどの表示速度、Workflowや外部APIの失敗率、Vercel SandboxのCPU時間など
- 通知先はメール、Slack、Vercel Inbox、プッシュ通知、チームのWebhook。CLIでは `vercel monitors add` でJSONから作れる



夜中に呼び出されたのに、調べたらお客さんには影響がなかった、という経験は運用の大きな負担です。

Anthropic、上場申請書類を提出

Anthropicが、新規株式公開（IPO）に向けた登録届出書「Form S-1」を米国証券取引委員会（SEC）に提出したと発表しました。

- 提出したのはAnthropic, PBC。公益法人（Public Benefit Corporation）として上場をめざす
- 上場先はNasdaq Global Select Market、ティッカーは「ANT」
- 株数と価格帯は未定。目論見書の仮版は、できしだいGoldman SachsとMorgan Stanleyから入手できる



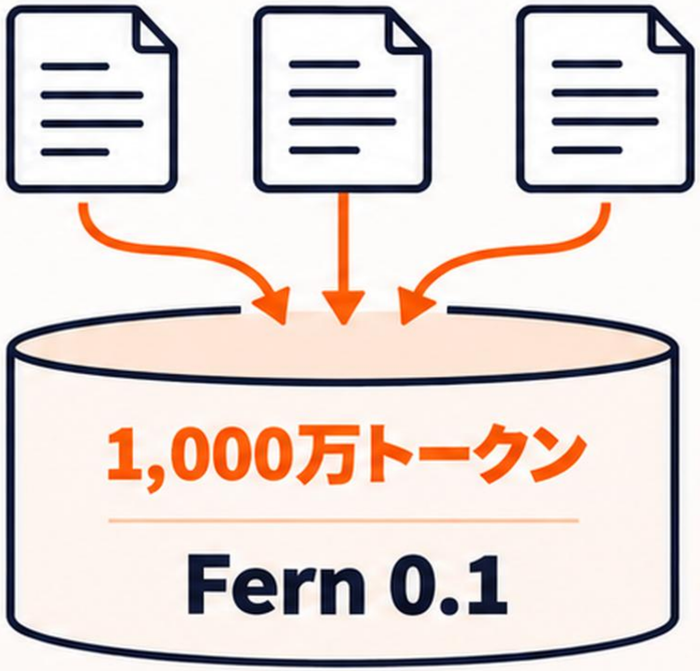
上場すると、Claudeを作る会社の売上や費用、事業の方針が決まった形で公開されるようになります。

anthropic.com

Mirendil、1000万トークンのFern

新しいAIラボのMirendilが、最初のモデル「Fern 0.1」を発表しました。

- Fern 0.1は、ゼロから事前学習した「Mirendil-Base」（1,000億〜5,000億パラメータ）に…
- 1,000万トークンは、Megatron-LMほどのコードベースや、数十〜数百本のエージェントの作業記録を丸ごと入れられ…
- 長い文脈をきちんと使えるかの確認は、現時点では標準ベンチマークRULERの基本テストだけ。詳しい結果は今後公開するという



「研究者1人とエージェントで基盤モデルを作った」という話は、AIがAI開発そのものを担い始めていることを示す例です。

〈知見〉UIを磨くデザイン系スキル3本

AIに画面を作らせると、どこかで見たような見た目になりがちです。

- emil-design-engは、VercelやLinearで働いてきたEmil Kowalskiさんのスキル集（GitHub emilkowalski/skills…
- 同じスキル集のprototypeは、説明したUI部品を何通りも作り、切り替えながら見比べられるようにする
- READMEは、エージェントが入りのアニメーションにease-in を選んだり…



スキルを1本で万能にしようとせず、「たくさん試す段階」と「仕上げる段階」で替えるやり方は、デザイン以外の作業にもそのまま使えます。

本日のトピック一覧

1. OpenAI、低価格のGPT-6.1 Terra
2. Cursor、Agent SDKを一般提供
3. Cloudflare Computer、中断から再開
4. Vercel、AIがアラートを先に確認
5. Anthropic、上場申請書類を提出
6. Mirendil、1000万トークンのFern
7. 〈知見〉UIを磨くデザイン系スキル3本

2026-10-27

TEKION Group